

近畿中国森林管理局

[ホーム](#) > [報道・広報](#) > [メールマガジン](#) > [バックナンバー](#) > メールマガジン第107号

メールマガジン第107号

もくじ

1. [赤西国有林「法人の森」で新入社員研修 ～株式会社日本触媒～](#)
 2. [「川又遊々の森」で林業体験](#)
 3. [遠足で丸太切り体験](#)
 4. [新見市地域おこし協力隊（林業男子）の支援の状況](#)
 5. [平成27年度 インターンシップ受け入れのお知らせ](#)
 6. [平成27年度「森林（もり）の調査隊！！フォトコンテスト」実施要領](#)
 7. [「平成27年度 山地災害防止キャンペーン」の実施について](#)
 8. [第14回「聞き書き甲子園」の開催について](#)
 9. [近畿中国森林管理局「森林（もり）のギャラリー」からのお知らせ](#)
 10. [近畿中国森林管理局広報紙「フォレスト・ニュース森のひろば」5月号をアップしました。](#)
 11. [販売情報](#)
- ★ [編集後記](#)

1 赤西国有林「法人の森」で新入社員研修 ～株式会社日本触媒～

4月10日（金）、兵庫森林管理署赤西国有林において、株式会社日本触媒による新入社員研修「水源の森 森林実習」が行われ、27年度の新入社員67名が参加しました。この研修は今年で5回目の開催となります。

午前中は間伐体験を予定していましたが、あいにくの雨のため、室内において兵庫県立農林水産技術総合センター森林林業技術センターの山瀬主席研究員、NPO法人ひょうご森の倶楽部の福田氏から生物多様性、企業の森づくりをキーワードに講演をいただきました。

降り続く雨の中、林内を散策しながら自然観察会や、講師から「水源の森」の機能や役割などについての説明に、熱心に耳を傾けていました。

観察会後のワークショップでは、「化学薬品を扱う会社として環境に配慮した活動を継続していかなければならない。」「社会の信頼を得るためにも環境問題に向けての取り組みを実施したい。」などの発表がありました。

研修生たちは「水源の森」の意義等、森林・林業に対する理解を深めることが出来た一日となったようです。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/hyogo/information/20150410.html>

2 「川又遊々の森」で林業体験

和歌山森林管理署川又国有林に設定されている「川又遊々の森」において、4月26日（日）に和歌山工業高等専門学校生徒と御坊中央ライオンズクラブ会員の計22名が林業体験をしました。

作業前に署職員から安全な作業方法や間伐の必要性を学び、よい天気の中、枝払いと間伐を実行しました。

生徒たちは、「木を切ることの難しさや、間伐することの大切さがよくわかった。今後は、今日学んだことを他の生徒にも伝えていきたい。」と話していました。

3 遠足で丸太切り体験

和歌山森林管理署高野森林事務所において、4月30日（木）に橋本市立隅田（すだ）小学校5年生65人が遠足のイベントとして、丸太切り体験の森林教室を実施しました。

小学校からの要請で実施したもので、参加した児童は、2班に分かれ丸太切りに挑戦しました。

丸太切りは初めてという児童が多く、ノコギリの使い方もぎこちなかったですが、終わる頃には上手に切れるようになっていました。

一人で3回挑戦する児童もあり、丸太切りは昼までの3時間ほどでしたが、木への親しみを深めた1日でした。

○

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/wakayama/information/270430_ensokumarutagiri.html

4 新見市地域おこし協力隊（林業男子）の支援の状況

森林技術・支援センターが所在する岡山県新見市において、地域おこし協力隊（林業男子）を平成27年4月から受け入れたことに伴い、当センターでは、林業男子の活動の支援を始めました。

支援の内容として、森林・林業の基本知識の習得及び林業体験（保育作業、伐採作業等）、安全対策、当センターの業務の補助作業等を通じた知識の習得等を行うこととしています。

支援の期間は平成27年4月～6月までの週2、3日程度を予定しています。

5月は、森林総合監理士育成研修地・生産販売担当者研修地の事前踏査及び区域標示、作業道の作設箇所の検討、事業地視察等が行われました。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/g_center/ringyoudanshi.html

5 平成27年度 インターンシップ受け入れのお知らせ

近畿中国森林管理局では、以下のとおりインターンシップを実施致します。

奮ってご応募ください。

1.目的

近畿中国森林管理局における行政実務に接することにより、学生の学習意欲を喚起し、高い職業意識を醸成するとともに、国有林野事業及び林野行政に対する理解を深めてもらうことを目的としています。

2.対象者

大学（短期大学を含む）及び大学院その他教育研修施設（以下「大学等」という）の学生のうち、学生が所属する大学等から推薦された学生の方に限ります。

3.受入部署・期間など

・森林技術・支援センター（岡山県新見市高尾786-1）

7月中旬～8月上旬のうち、約2週間程度受け入れます。

受入者数は、2名程度です。

・京都大阪森林管理事務所（京都市上京区西洞院通下長者町下ル丁子風呂町102）

7月27日～7月31日の1週間（5日）程度受け入れます。

受入者数は、1名です。

・兵庫森林管理署（兵庫県宍粟市山崎町今宿100-1）

8月下旬～9月上旬のうち1週間（5日）程度受け入れます。

受入者数は、1名です。

・鳥取森林管理署（鳥取県鳥取市東町2-325）

9月7日～9月11日または、9月14日から9月18日のいずれも1週間程度受け入れます。

受入者数は、2名程度です。

・広島森林管理署（広島県広島市中区吉島東3-2-51）

8月～9月のうち、約1週間（5日）程度受け入れます。

受入者数は、2名程度です。

4.募集方法等

応募については、各大学等から学生を推薦していただきます。

（学生個人からの応募は受け付けておりませんのでご注意ください。）

締切日：平成27年6月17日 月曜日（消印有効）

5.参加学生決定

平成27年6月下旬頃に、受け入れの可否を各大学等あてに連絡します。

（事情により遅れる場合もありますので、予めご了承下さい。）

6.その他

お問い合わせ先

総務企画部総務課 担当：研修主任官

ダイヤルイン：06-6881-3418 FAX：06-6881-3564

E-Mail：kc_soumu@rinya.maff.go.jp

詳しくは、<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kouhou/intern2705.html>

ホームページをご確認ください。

6 平成27年度「森林（もり）の調査隊！！フォトコンテスト」実施要領

今年も箕面森林ふれあい推進センターで、フォトコンテスト募集が始まりました！

今年度は、平成28年より新たに祝日となる『8月11日山の日制定記念』も併せて、フォトコンテストを通じてPRを行います。

* 募集期間

平成27年8月31日 月曜日（当日消印有効）

* 募集テーマ

- 『あなたが感動し、伝えたい森林（もり）での発見！』
- ・森林（もり）で見つけた動植物（昆虫・動物・植物）
 - ・森林（もり）での体験・活動（里山整備、森林環境教育など）

* 募集内容

デジタル写真（A4判カラー）2枚又は3枚で1組
コメント（伝えたい事・感じたことを200～400字程度）
個人またはグループ。（年齢は問いません。）

2作品まで応募可。

未発表作品に限ります。

* その他

審査員のみで審査を行います。
表彰式・発表会は、水都おおさか森林の市会場で行われます。
応募作品は返却されません。

* 応募・問い合わせ先

箕面森林ふれあい推進センター TEL：06-6881-2013
詳しい情報は、下記をご確認ください。
HP：http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/index.html

7 「平成27年度 山地災害防止キャンペーン」の実施について

林野庁は、都道府県・市町村と協力し「山地災害に備える」を合言葉に、全国それぞれの地域において、関係機関や地域住民の皆様などの協力を得ながら、危険個所の周知や山地災害パトロールの実施など、山地災害による被害を未然に防止するための「山地災害防止キャンペーン」を実施します。

○ キャンペーン標語

『歴史ある山のみどりが地域を守る』

○ 実施期間

平成27年5月20日水曜日～6月30日火曜日まで

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/saigai/150514.html>

8 第14回「聞き書き甲子園」の開催について

第14回「聞き書き甲子園」の開催にあたり、参加する高校生を募集します。

「聞き書き甲子園」は、全国の高校生が、森や海、川とともに生きる知恵や技をもつ「森の名手・名人」、「海・川の名人」を訪ね、その知恵や技術、人となりを聞き書きし、記録する活動です。参加した高校生は、名人との世代を超えた交流を通して、森や海、川からの豊かな恵みやそこに暮らす人々の営み、地域の伝統・文化などについて学び、その成果をフォーラムや作品集で発表します。

○ 参加資格

高校生（定時・通信制を含む）、高校専修学校、特別支援学校（盲学校、ろう学校及び養護学校）高等部等に在籍する生徒も含まれます。

「聞き書き事前研修」など、すべてのスケジュールに参加できること。

○ 募集締め切り

平成27年7月1日水曜日 事務局必着

○ 募集定員

「森の名手・名人」もしくは「海・川の名人」への聞き書き100名
(多数の場合は、提出作文による選考を行います。)

○ 参加費・応募方法

無料（フォーラムに関わる費用は主催者が負担します。）

所定の申込用紙に記入し、参加動機を書いた作文（400字程度）を郵送にて応募。

○ お申込み・お問い合わせ

〒156-0051 東京都世田谷区宮坂3-10-9 経堂フコク生命ビル3階

認定NPO法人共存の森ネットワーク

聞き書き甲子園実行委員会事務局

TEL : 03-6432-6580 FAX : 03-6432-6590

E-mail : info@foxfire-japan.com

http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/150513.html

9 近畿中国森林管理局「森林（もり）のギャラリー」からのお知らせ

【展示スケジュール】

テーマ：『地域材等の紹介』

5/28 ～ 6/2 「木のぬくもり展8」

【木さく会】

テーマ：『団体等の取組紹介』

5/25 ～ 6/5 「森林（もり）を楽しむ高野山森林セラピー」

【高野山寺領森林組合】

5/25 ～ 6/5 「間伐木製品（方面保護の木グリ、土壌改良）PR」

【岡兵木材工業株式会社】

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/koho/koho_si/morinohiroba/pdf/no1071.pdf

1 6 販売情報

◆ 林野・土地の販売

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/estate/index.html>

◆ 林産物の販売

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/wood/index.html>

★編集後記

5月に入り、例年になく気温の高い日が続いています。

暑さに体を慣らし、こまめに水分を摂るなどして、熱中症に十分ご注意ください。

まもなく本格的な梅雨の時期を迎えますが、6月は平年より曇りや雨の日が少なく、また、降雨量も少ないとの予報が出ていますので、節水に心掛けましょう。

ご意見をお寄せ下さい。

ご意見、ご要望は、下記アドレスよりメールにてお寄せ下さい。

https://www.contact.maff.go.jp/rinya_kinki/form/ca5f.html

○ご注意

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧頂くためには、近畿中国森林管理局ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/index.html>をご覧になり、「Get Adobe Reader」

のボタンで、Adobe Reader をダウンロードして下さい。

★バックナンバー へはこちらからお入りください。

いたします。

★新規配信登録

初めて配信登録される方。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/reg.html>

★メールアドレス等の配信変更

すでに配信登録されている方が、新たに他のメールマガジンの配信を追加登録、または一部の配信を解除されたい方。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>

★メールマガジンの配信解除

配信解除の際には、ご登録いただいたメールアドレスを削除して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/can.html>

○編集発行

〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8番75号

近畿中国森林管理局 総務課

TEL 050-3160-6763 FAX 06-6881-3564

— お問い合わせ先 —

総務企画部総務課広報担当

担当者：広報

TEL 050-3160-6763 FAX 06-6881-3564

https://www.contact.maff.go.jp/rinya_kinki/form/ca5f.html

PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。



〒530-0042 大阪府大阪市北区天満橋1丁目8番75号 （代表電話）050-3160-6700

Copyright:2008 KINKI・CHUGOKU Regional Forest Office